

フォーカス福科大

今回は本学の指定強化クラブのハンドボール部にフォーカス!!
主将の大植さん、副将の平居さんに取材させていただきました。



ハンドボール部

- 部員数：29人
- 活動日時：毎週 月曜・木曜・金曜の
18:00～21:00、土曜12:00～17:00、
火曜はトレーニング
- 活動場所：学園総合体育館 Do夢



主将：大植龍生



副将：平居直利

Q 活動内容を教えてください。

福科大の指定強化クラブです。現在1部に所属しています。
平日は放課後3時間程度と土曜は9時からor12時から3時間程度練習し、火曜はトレーニングをしています。基本的に水曜日、日曜日がオフですが、試合前は日曜も練習します。
試合については、4～5月に関西学生ハンドボール春季リーグ戦、8月には西日本学生ハンドボール選手権大会、10～11月に秋季リーグ戦があり、優勝めざして楽しく真面目に練習しています。

Q ハンドボール部に入部する方は経験者が多いですか？

今のところ、全員が経験者です。やる気、根性のある初心者の方大歓迎です！一緒にハンドボールを体験してみませんか。

Q ハンドボール部に入って良かったことは、どんなことですか？魅力を教えてください。

チームスポーツであるため、皆でひとつの目標に向かい、練習に取り組み、互いに信頼し高め合っています。しんどい時も辛いことがあっても仲間の皆で乗り越えて勝利できた時は、格別の喜びがあります。その時にこの部活動をしていて良かったと思います。

Q 今後の目標を教えてください。

初のインカレ（日本学生選手権大会）出場を目指しています。
現在の4年生に試合経験者が多いので、その経験と技術を生かし、春季リーグ、秋季リーグ共に1位を獲得し、インカレ出場権を勝ち取れるよう頑張ります。



副将：村上快隆



監督：子安貴之

春のコモンズカフェで くつろぎませんか？

学園 2号館 2階

スマホ画面にクーポンを表示しお会計時にご提示ください！

福科大通信
限定!!

コモンズカフェで使える!! SPECIAL COUPON

有効期限：2023年5月末日

¥50 OFF!!

※本学学生のみ使用可 ※一部のメニューのみ使用可

¥50 OFF!!

玉手山学園
建学の精神

感恩（かんおん）

大学の使命

関西福祉科学大学は、建学の精神
「感恩」を心得、実践する人を育成し、
豊かな未来社会を作る。
その達成に向け良質的教育活動と、
活発な知的創造・研究活動を行う。

関西福祉科学大学



社会福祉学科

Social Welfare

福祉の仕事 学内合同説明会を開催しました

2月8日(水)、大学にて「福祉の仕事 学内合同説明会」を開催いたしました。医療機関、高齢者施設・事業所、社会福祉協議会、障害者施設・事業所、福祉系企業や児童福祉施設などで活躍している多くの卒業生も参加し、学生に対して業務の内容や仕事のやり甲斐など、今後の就職活動に必要な情報をお伝えいただきました。学生の皆さんも真剣に耳を傾け、積極的に質問もしているのが印象的でした。

大学生活の4年間はあっという間に過ぎていきますので、このような機会を活かし、自分の仕事に関する考えを明確にしていきたいと思います。



心理科学科

Psychology

夢を追い、目標に向かって駆け抜けた4年間 ～人との繋がり大切さを実感して～



前田直菜緒さん



試験勉強の机の上

大学時代に「これがしたい!」という目標を見つけ、その実現に向けて進んでいった先輩(2019年度入学生 前田直菜緒さん)取材しました。前田さんから皆さんに向けたメッセージをお伝えします。

私は、4年生の時に精神保健福祉士国家試験と他大学院の受験をしました。理由は、心理学を深く学び、社会の役に立つという夢を実現させるため、精神保健福祉士と公認心理師の資格取得を目指したからです。はじめは時間も知識も足りなくて不安になりましたが、夢を実現できるのは自分しかいません。また、大学は学ぶ環境と機会を、先生方は必要な情報を、友人は安心と励ましをくれました。全力で走り抜けることができた4年間になり、本当に素敵な環境だったと思います。

あなたの周りには様々な資源があります。そして、多くの人が応援してくれています。大いに活用して、ぜひ何か一つ「よく頑張った!」と自分に言える経験をしてください。

前田さん、在学生へのエールをありがとうございました。前田さんのご活躍を応援しています。

健康科学科

Health

卒論発表会 第9回養護教諭会&第13回ホームカミングデー

健康科学科では2月4日(土)の午前中に卒論発表会が開催され、6名のゼミ代表者が卒業研究について報告しました。大教室に集まった教員と後輩たちを前に、緊張しながらもわかりやすい発表をしてくれました。午後には第9回養護教諭会&第13回ホームカミングデーが開催され、オンラインを含めて在学生78名、卒業生26名、教員19名が参加しました。今年は「キャリア・ライフプランについて考える」と題して、卒業生の池田(旧姓岩尾)雄飛先生(4期生)と三浦(旧姓山下)知美先生(6期生)にご講演いただきました。この日は、江端源治理事長、八田武志学長、峯松正敏学部長にもお越しいただいて学科の学びと交流の様子を直接見ていただくこともでき、充実した一日となりました。



福祉栄養学科

Nourish

Zespri社とのタイアップ授業

2022年度福祉栄養学科ではZespri社からグリーンとゴールドの2種類のキウイフルーツをご提供いただき、タイアップ授業を行いました。1年生の調理学基礎実習Ⅰと3年生のライフステージ栄養学実習、治療食実習では献立の中にキウイフルーツを取り入れました。研究演習では、有泉ゼミはキウイフルーツを使った健康食レシピを開発し、ふっかの健康食ラボラトリー¹⁾に掲載しています。大迫ゼミはキウイフルーツを使用したワイン作りに取り組みました²⁾。中谷ゼミは調製条件が異なるキウイジャムとシロップ漬け、ピネガー漬けを作り、それぞれの性状を測定し、官能評価を行いました²⁾。キウイフルーツのさまざまな魅力に触れることができ、新たな知見を得ることができました。

1) <https://www.fukka-hf-labo.com/>

2) <https://www.instagram.com/fukushieiyou/>



リハビリテーション学科

Rehabilitation

リハビリテーション学科の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

先輩方から新入生の皆さんへのメッセージを紹介します。

1) 新入生の皆さんへの歓迎のことば

リハビリテーション学科の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

4年間はすぐに過ぎるので勉強や部活、遊びなど、メリハリを付けて大学生活を過ごしてください。もし困ったことがあれば、アカデミックアドバイザーという担任の先生に相談することで大学生活が送りやすくなりますし、私たち先輩にもいつでも声をかけてください。

2) 大学の学修を円滑に行うためには

大学の学修は、高校までの学修と違って1年生から自分でスケジュール管理をする必要があります。特に授業課題は自分のためになるので、すぐにやった方がよいと思います。

授業では、自分から積極的に参加し、クラスみんなで考えることによって、理解しやすくなります。

3) 良い療法士になるために意識していることは

療法士は様々な人と関わるので自分の考えを持ちながらも、他者の意見を聞き、人の気持ちを理解できるコミュニケーション力が必要です。そのため、まず自分を理解し、自分を客観的にみるようにしています。また、時間や期限を守るなど当たり前のことを当たり前にすることを意識しています。



理学療法専攻 遠藤さん
作業療法専攻 森山さん
言語聴覚専攻 奥さん

教育学科

Education

教育学科の就職状況について (小学校編)

教育学科・発達支援教育専攻生は教員採用試験に合格して教師として働くことを目標に日々勉学に励んでいます。学部開設から7年が過ぎ、合格実績も着実に積み上げられています。1期生が卒業して4年間、累計でのべ58名が合格を勝ち取りました。もちろん4年生で受験して即合格した人ばかりではありません。講師として現場で働きながら採用試験を受け続け、2年目、3年目に合格する人もいます。表を見ていただくとわかりますが、年々合格者が増えているのはそのためです。

また、合格した自治体を見てみると主に西日本を中心に17都道府県（+大阪市）に及んでいます。1年のうちに3自治体に合格した人もいます。また一度採用されて何年か働いたのち、他の自治体を受験して再び合格した人もいます。このような根気強く勉強を続けられるような学生を育てながら、採用試験対策をしっかり行い、これからも実績を積み上げてゆきたいと思います。

次回は子ども教育専攻生の保育（幼稚園）専門職の就職状況についてご報告したいと思います。

教員採用試験・自治体別の合格者数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	計
北海道	1		1	1	
大阪府	3		2	4	
大阪府		4	4	5	
京都府		1	1	1	
和歌山県	2	2	2	1	
三重県		1			
静岡県	1				
東京都			1		
神奈川県			1	1	
愛知県		1			
鳥取県	1		1	1	
島根県	1		1	1	
高知県		1	1		
徳島県				1	
愛媛県				1	
長崎県				1	
香川県			1	1	
福岡県	1		2	1	
計	10	10	18	20	58

卒業生・在学生 ズームアップ

教育学科・発達支援教育専攻4年生

さいとう しゅんすけ

齋藤 駿祐さん取材しました。



Q3. 後輩たちへの一言

失敗は怖いですが、私は挑戦することで自分が強くなることを、身をもって体感しました。皆さんも色々なことに挑戦して、成功や失敗を積み重ねてください。私がそうであったように、きっと先生たちが支えてくれると思います。

Q1. 高校卒業から現在

教育学科の齋藤駿祐です。私は、大学卒業後、群馬大学大学院教育学研究科専門職学位課程（教職大学院）に進学することが決まっています。大学院では特別支援教育を専攻し、将来は障害理解の促進と共生社会の実現に貢献できるような活動に従事したいと思っています。

Q2. 大学院進学理由

進学を決意したきっかけは「悔しい」という感情でした。私は大学で障害がある人の持つ困難さを、実際に体験を通して学習するという学生グループ活動を作りました。しかし、私の知識と自信、決断力の不足により、活動を中断せざるを得なくなりました。そのとき、先生方に「そういう時こそ勉強しろ」と言われ、その日以降ずっと勉強していました。勉強していくうちに「障害についてもっと専門的に勉強したい」という想いが強くなり大学院を志望しました。

教職員インタビュー



いちたに けい

一谷 圭さん

わかもと りな

若本 莉奈さん

学生支援センター

Q1. 学生支援センターは何をされている部署ですか？

学生さんが修学に専念し充実したキャンパスライフを送ることができるよう様々な面から支援しています。学生生活に係わる各種相談、課外活動及び学生団体(学生会)に関すること、学生証・学割・通学証明書の発行、落とし物、駐輪場、学生寮、日本学生支援機構等の奨学金、福利厚生(保険)、健康診断、休学・退学・復学・再入学に関すること、就職(進路)に関する相談や模擬面接、各種対策講座、就職ガイダンス等を行っています。

Q2. 担当されているお仕事を教えてください。

【一谷】学生の就職支援を担当しています。直接的な所では進路相談、履歴書添削、面接練習など、間接的な所では、就職ガイダンスや公務員講座の運営など行っています。主な担当学科は社会福祉学科、教育学科、短期大学です。本学学生の進路先は福祉・医療・教育分野が中心ですが、多様な分野への就職実現に向けた様々な支援を展開しています。また、早期化する就職活動に対応できるよう、学生の意欲アップに向けた取り組みも検討中です。

【若本】奨学金や課外活動などをメインに、学生生活に関することの支援をしています。コロナ禍で学生生活面において制限されているものもありますが、どのような支援が新たに展開できるのか、それらは学生さんの為になるのか、ということを考えながら支援を行っています。

Q3. お仕事されるうえで大切にしていることは何ですか？

【一谷】回ってきた仕事をチャンスと捉えることです。部署の中には様々な仕事があり、経験のない業務や細かい業務もあります。それを「面倒だな」と思わず、「まずはやってみる」というポジティブ思考で捉えています。その中で楽しさを感じたり、自分の視野を広げられるようにしています。

もう一つは改善思考です。少しでも改善した方が良いと思ったら、提案してみる。すべての提案が通るわけではありませんが、より効率よく仕事ができるような提案を心掛けています。

【若本】学生の皆さんの学びにつながるような対応を心がけています。大学での学びという授業をイメージされると思いますが、奨学金の手続きや課外活動等も様々な学びがあり、それらでしか得られないものも多々あります。そのような学びを一人でも多くの学生さんに提供できるようにしていきたいと思っています。

Q4. 福科大の学生に一言。

【一谷】学生時代にしかできないことがたくさんあります！大学やアルバイトや家の往復だけではなく、ぜひ違う世界に飛び込んでみてください。ボランティア、インターンシップ、少し変わったアルバイト、海外旅行…、その経験は自分を豊かにして、ずっと語れる話のネタになります。

スマホの中にはいろんな情報が詰まっています。非常に便利です。だけど直接自分が見て・聴いて・感じたことを大切にしてほしいと思います。ちょっとした冒険を始めましょう！

【若本】大学生活の4年間は長いようで短いです。クラブやアルバイト、留学など、気になっていることに一歩踏み出す勇氣を持ってください。一歩踏み出して挑戦してみると今までと違った景色を見ることができ、それは一生の財産になります。やり切った、と思えるような学生生活になるよう、支援していきますので、気軽に学生支援センターに相談してくださいね。



2023年4月、図書館がリニューアルオープンしました。



「知識」の拠点

大学本館3階に約10万冊の蔵書や雑誌を集約し、電子資料を充実させました。また、机は全て間仕切りとコンセント付きになり、学修に集中しやすい環境となりました。



ラーニング・コモンズに ライブラリーサポート窓口を開設！

学園2号館2階ラーニング・コモンズのサポートセンターで、平日9:00～17:00に、ノートパソコンや本の貸出返却、ILLの申込、本の探し方相談などで皆さんの学修をサポートします。

新しくなってさらに使いやすくなった図書館をぜひご利用ください。